


【LB7-PRJ】H7 6000k 20w スリム&amp;ショートタイプ

適合車種：HONDA '07~'12 CBR600RR / Kawasaki '13~ Ninja ZX-6《Loビーム側》

**警告**

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップには触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のヒートシンクや、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

**注意**

- 本製品は、直流(DC)12v専用です。必ずDC12vを電源とした配線を厳守してください。  
※小排気量車に多い交流(AC)点灯式ヘッドライト車両には対応致しませんので絶対に取付けしないでください。
- 本製品はオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。
- プロジェクターのHiビーム側に装着する事は出来ませんが、車両側のプロジェクターヘッドライトの構造により、最高光度が車検合格基準値を下回る場合があります。但し**光量はハロゲンバルブよりもルーメン値換算で約2倍**の明るさになります。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態でのヘッドライトへの取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落としたり、強い衝撃を与えるなどしないでください。破損や性能の低下、寿命を縮めるだけではなく、ケガの原因にもなります。
- LEDバルブの組み付けには、この  **グリス** マークで示した箇所に必ず付属のシリコングリスを塗ってください。
- 防水冷却ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- 防水冷却ファンには取付け時の向きの指定があります。必ず銀色の丸いシールを外側に向けて取付けてください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

## 車検適合の記載について

- 本製品は車検対応品として販売しておりますが、これは最高光度と色温度についてです。  
※プロジェクター式ヘッドライトの場合、ライト側の構造上の問題(反射板や焦点距離)で見た目に明るくても、最高光度の測定値が基準値以下で検出される場合がございます。予めご了承ください。
- 製品の取付け後は必ず、LED(新光源)に対応した検査機にて光軸調整を行ってください。
- 光軸調整不良や経年劣化によるライトレンズの汚れや曇り、擦り傷、灯体内リフレクター部メッキの剥がれ、純正以外のヘッドライトに使用した事による車検落ち、整備不良について当社は一切の責任は負いません。
- 左右方向への光軸調整が出来ない車種へ取り付けした場合、正しく光軸調整が出来ずに不合格になります。

## 仕様

- 定格電圧…DC12V
- 消費電力…20W
- 色温度…6000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs
- 発光部のメーカー型式…LB7-KN

## 製品の主な特長・仕様

- **車検対応!**  
本製品はリフレクター式ヘッドライトに装着した場合に限り車検対応品です。車検適合基準の光度15,000カンデラに対して十分上回る光度を有しております。(プロジェクター式ヘッドライトの構造によっては最高光度が低く検出される場合があります。)添付の日本車両検査協会発行の成績書にKawasaki Ninja1000の灯体で測定した最高光度が記載されております。
- **長寿命!**  
ノーマルのハロゲンバルブはもちろん、H.I.D.より更に長寿命です。
- **省電力設計!**  
消費電力は20wですので、一般的なH7ハロゲンバルブ(12v 55w)より省電力です。
- **信頼のCREE社製LED採用!**  
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。
- **取付け簡単!**  
ヘッドライトバルブのカプラー差し替えで配線が簡単です。
- **いきなり明るい素早い点灯!**  
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事はありません。
- **防水冷却ファン採用! 安心の冷却システムで常に明るい!**  
LEDで発生する熱をロスなくヒートシンクに伝えて防水冷却ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を受ける事無く20wのフルパワーで明るい光が持続します。(下図参照)

LEDチップから発生した熱は

極太アルミ無垢材に移動

※太い素材(断面積の広い素材)を使うことで

熱伝導性が良くなる

極太アルミ無垢材から

ヒートシンクに移動

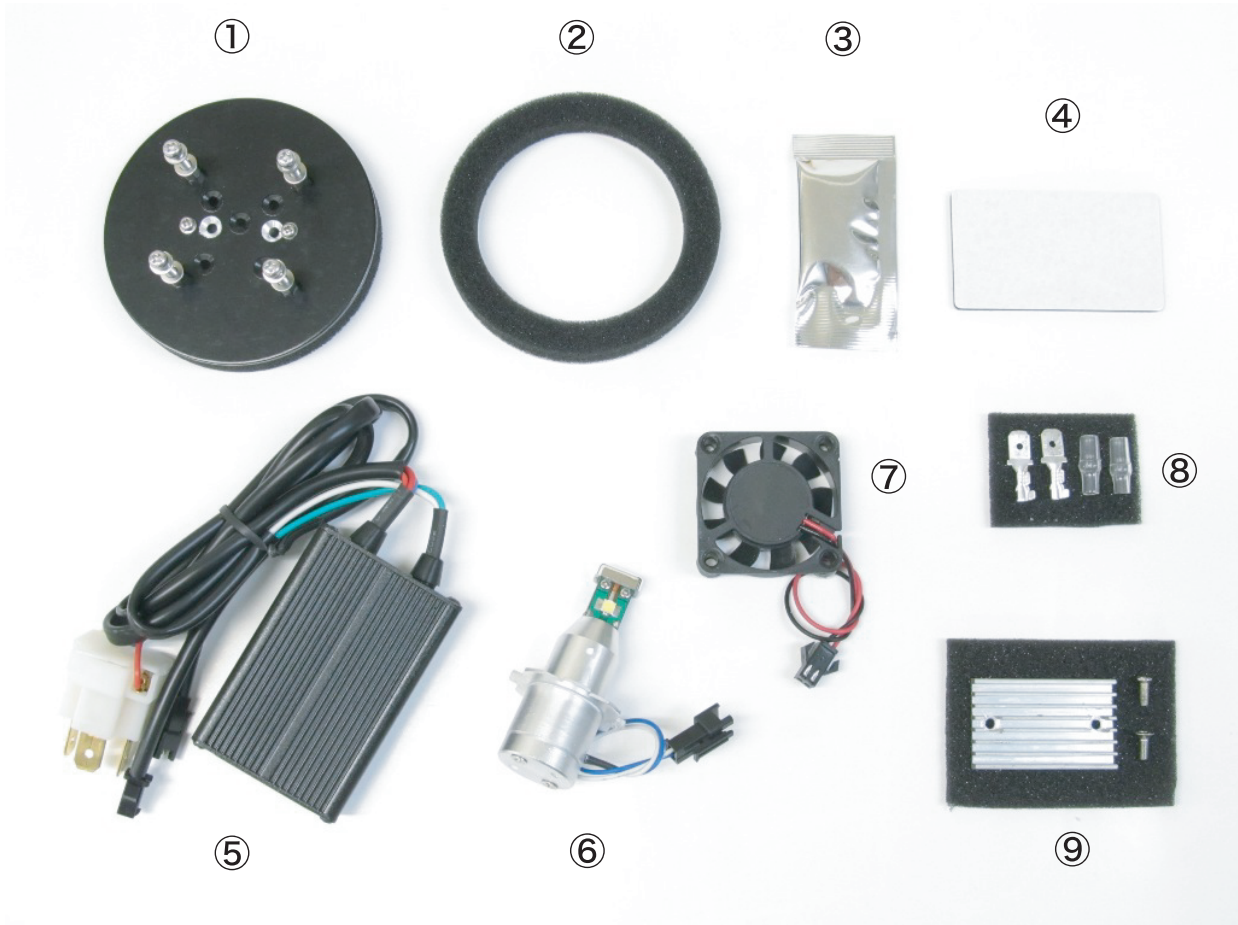
ヒートシンクへ到達した熱を  
防水冷却ファンで放出

ファン後方は通気性の良い状態  
にて使用してください。  
障害物で塞がないようご注意ください。

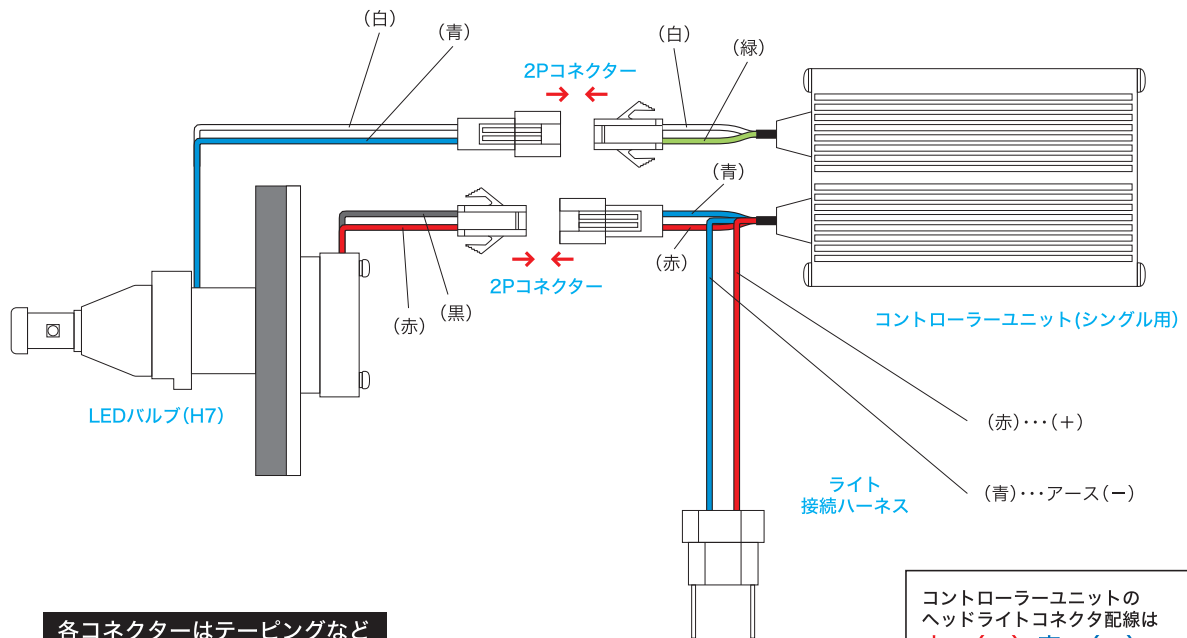
- **入力電圧変化による光量変化がほとんどない!**  
本製品は、入力電圧が1v下がっても光度がほとんど落ちない設計となっております。当社測定において入力電圧10v時の高度は12v入力時と比べて2.5%ダウンと僅かなので、電圧が低くなった旧車でも車検に合格する事が可能です。

## 部品表

- ① 防塵用蓋(ネジ付き) × 1      ② 防塵用スポンジ × 1      ③ 導熱グリス × 1      ④ 両面テープ × 1  
⑤ コントローラーユニット(シングル用) × 1      ⑥ LEDバルブ本体 × 1      ⑦ 防水冷却ファン × 1  
⑧ 平型端子 × 2      ⑨ ヒートシンク × 1 & 3x8mm皿ネジ × 2      ● 車両検査協会成績書 × 1

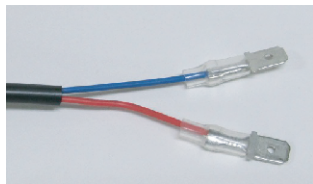


# 配線図



各コネクターはテーピングなど防水対策を行ってください。

コントローラーユニットのヘッドライトコネクタ配線は赤・・・(+)、青・・・(-)です。必ず、車両側ヘッドライトコネクタの配線の極性をご確認ください。誤って+、-を逆接続すると破損の原因となります。

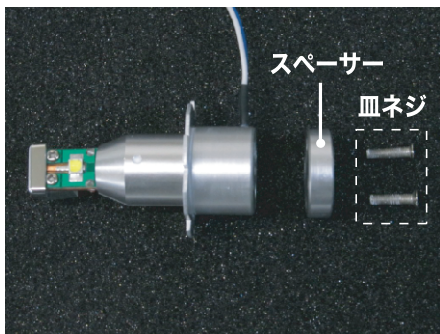


※ライト接続ハーネスと車両側コネクター形状が異なる場合は、左の画像の様に端子形状を変更するなどして接続します。その際プラス、マイナスの極性を間違えない様にご注意ください。逆接続してしまうとコントローラーユニットが壊れます。



## LEDバルブの取付け方法【'13～ Ninja ZX-6R】

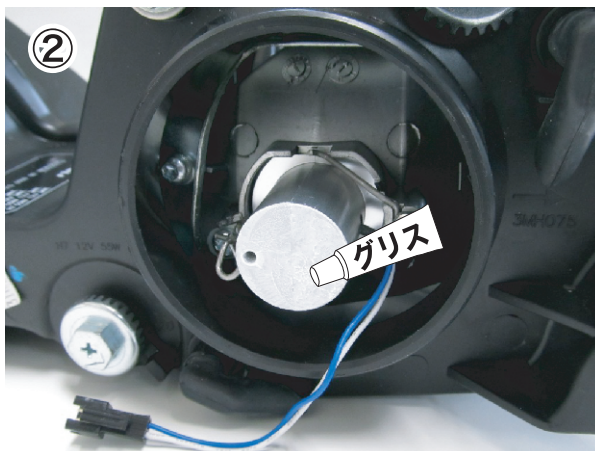
一部の画像は他車種の物を使用しております。



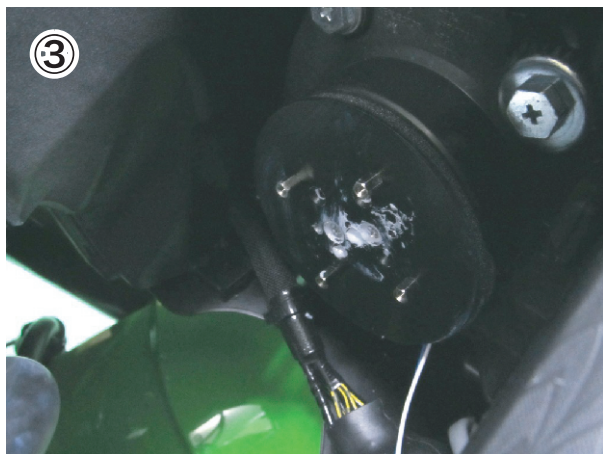
ZX-6Rに取付ける場合は、LEDバルブの後部のスペーサーとM3x12 皿ネジ 2本を取り外してください。



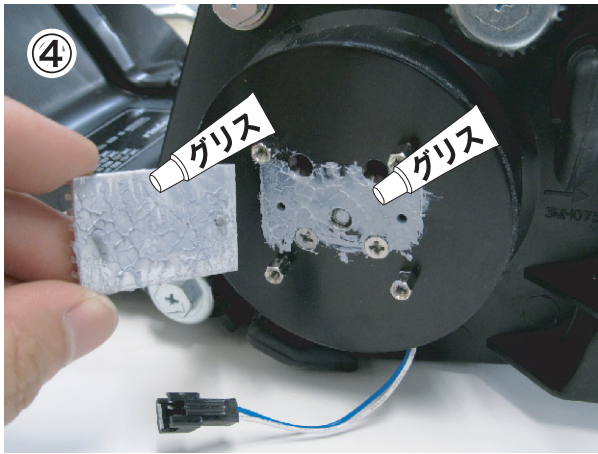
- ① ノーマルバルブを外して、バルブ押さえの Springs 金具を外側に広げます。
- ② UPの刻印を上に向けてLEDバルブを取付けます。LEDバルブ後部に導熱グリスを塗ってください。



- ③ LEDバルブと防塵用蓋の間に導熱グリスを塗り、3x8mm皿ネジ 2本で丸印で示した 2箇所の穴を利用して取付けます。LEDバルブの配線はスポンジで挟んで下方向に出します。ヘッドライト本体と防塵用蓋の間に隙間が出来る場合は、防塵用スポンジ(部品表②)を追加してください。ヘッドライト本体と防塵用蓋の間をビニールテープで覆う事で防水・防塵効果が上がります。



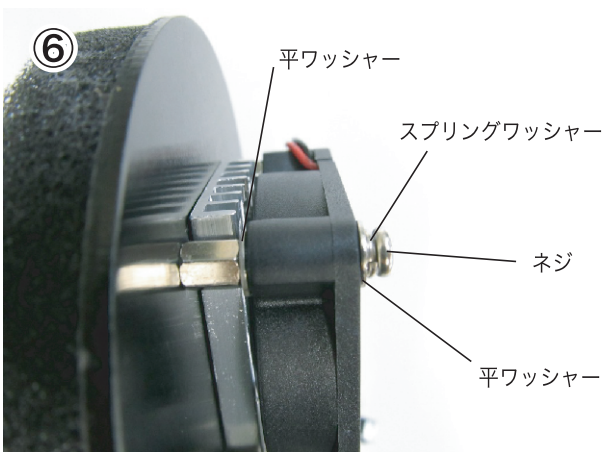
④ ヒートシンクと防塵用蓋の間に導熱グリスを塗ります。



⑤ ヒートシンクを防塵用蓋にネジ留めします。



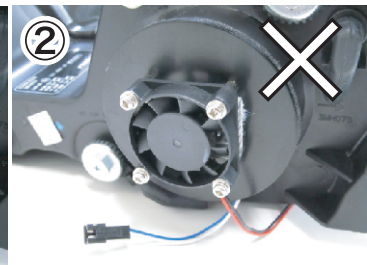
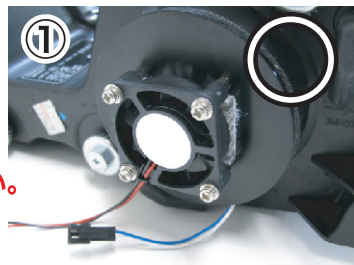
⑥ 防水冷却ファンをネジ留めします。ファンはシール面を外側に向けて取付けてください。



防水冷却ファンには指定の向きで取付けます。

画像①の様にシールが外側を向く様に取付けてください。

※画像②の向きでは絶対に取付けないでください。



⑦ コントローラーユニットは両面テープでカウルの内側(画像⑦の丸で示した場所)に貼付けます。

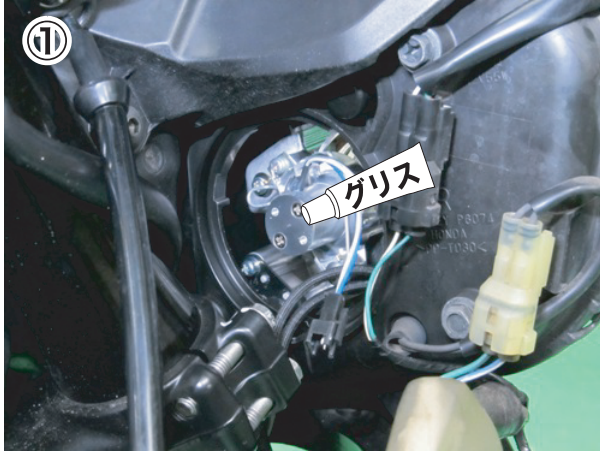


年式、仕様国により取説③の防塵用蓋の取付けの際にヘッドライトのセンターに防塵用蓋が取付け出来ない車両がございます。  
この場合、ノーマルのゴムキャップを加工して頂く必要がございます。  
予めご了承ください。

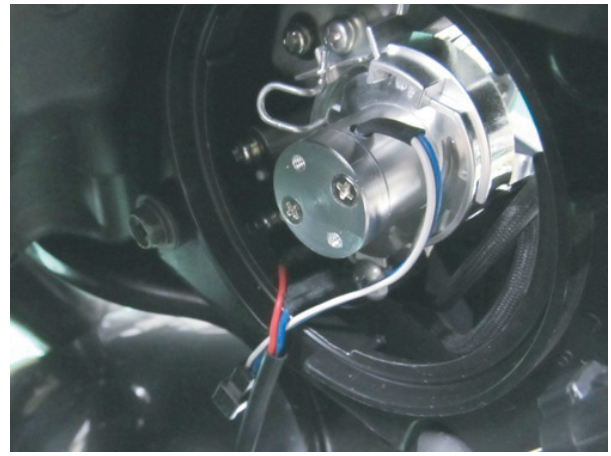
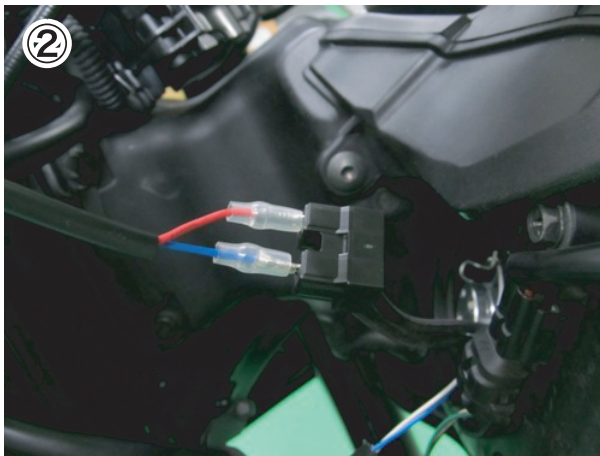
本取説表面の配線図に従って各ケーブルを接続してください。配線は結束バンドなどで確実に固定してください。  
※ハンドルを左右に切った時にコード類が引っ張られたり、たるみすぎない様配線してください。



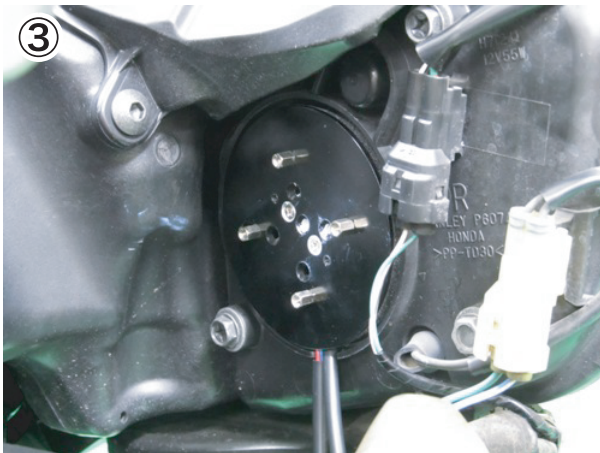
- ① UPの刻印を上に向けてLEDバルブを取付けます。LEDバルブ後部に導熱グリスを塗ってください。



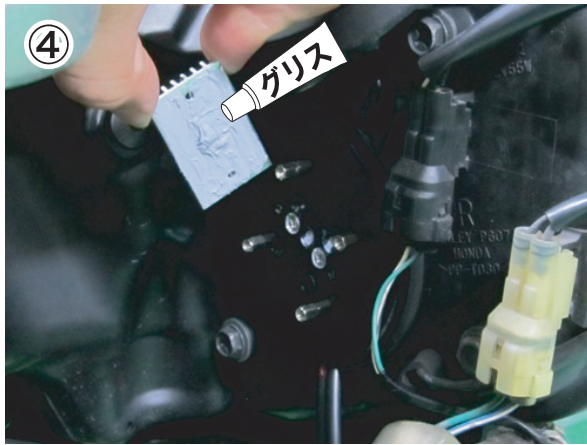
- ② コントローラーユニットのヘッドライト接続用コードのカプラーを切り離して赤と青のコードに付属の平型端子を圧着して車両側のヘッドライトハーネスのカプラーに接続します。※+、-を間違えるとコントローラーが破損します。配線は下に向けて出します。



- ③ LEDバルブと防塵用蓋の間に導熱グリスを塗り、3x8mm皿ネジ2本で丸印で示した2箇所の穴を利用して取付けます。LEDバルブの配線はスポンジで挟んで下方向に出します。ヘッドライト本体と防塵用蓋の間に隙間が出来る場合は、防塵用スポンジ(部品表②)を追加してください。ヘッドライト本体と防塵用蓋の間をビニールテープで覆う事で防水・防塵効果が上がります。



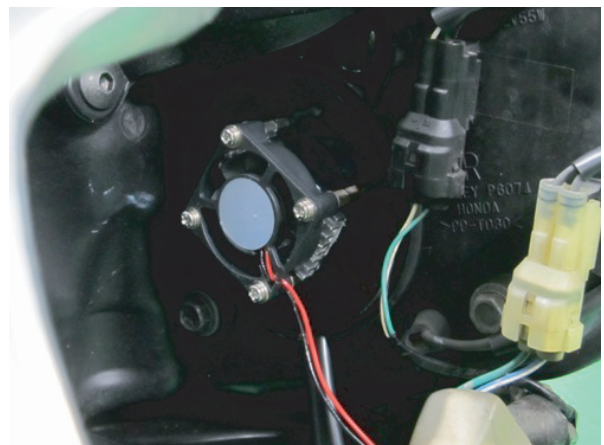
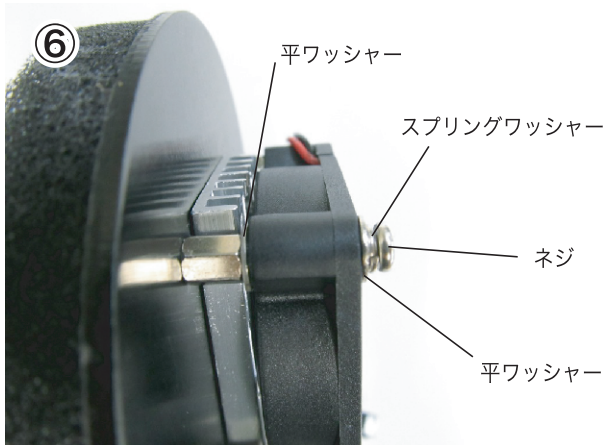
④ ヒートシンクと防塵用蓋の間に導熱グリスを塗ります。



⑤ ヒートシンクを防塵用蓋にネジ留めします。



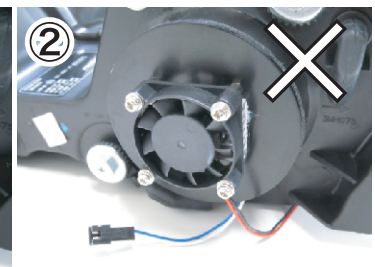
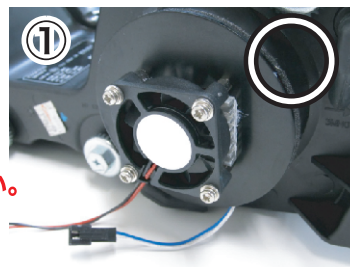
⑥ 防水冷却ファンをネジ留めします。ファンはシール面を外側に向けて取付けてください。



防水冷却ファンには指定の向きで取付けます。

画像①の様にシールが外側を向く様に取付けしてください。

※画像②の向きでは絶対に取付けないでください。



⑦ コントローラーユニットは両面テープでカウルの内側に貼付けます。

本取説表面の配線図に従って各カプラーを接続してください。  
配線は結束バンドなどで確実に固定してください。  
※ハンドルを左右に切った時にコード類が引っ張られたり、たるみすぎない様配線してください。